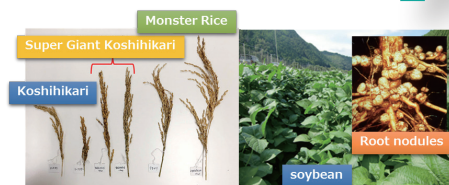
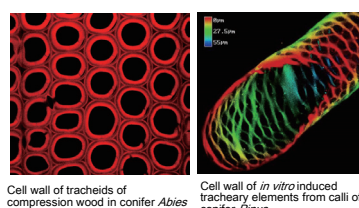
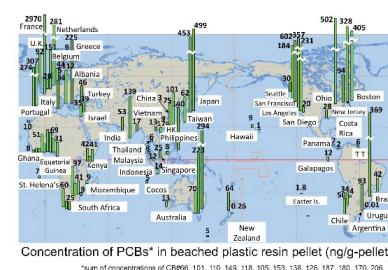
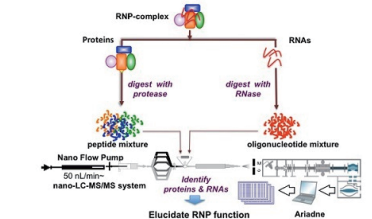


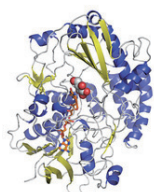
Food Energy



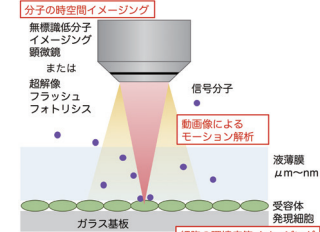
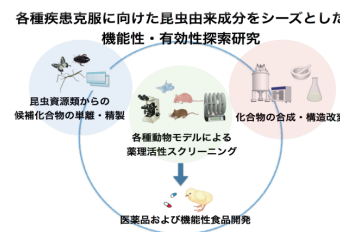
Strategy for the characterization of RNA-protein (RNP) complex using mass-spectrometry based technology



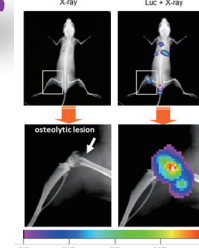
Crystal structure of glucose dehydrogenase



Protein structure of glucose dehydrogenase



Life Science



Center of excellence for marine omics

世界が直面する食料・エネルギーの課題解決を目指す

東京農工大学

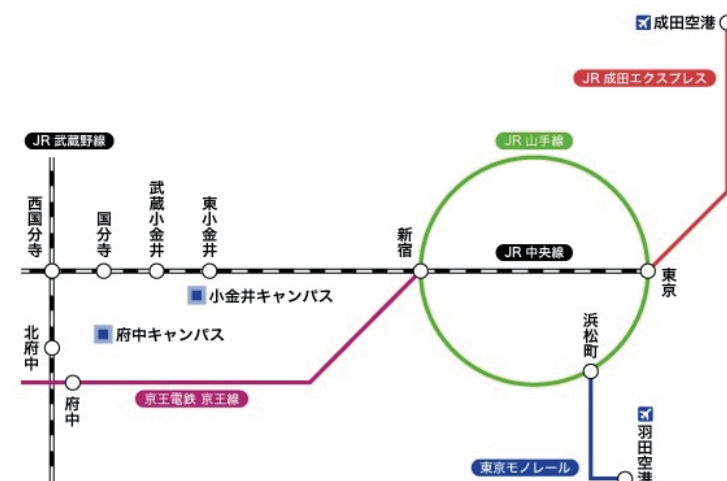
グローバルイノベーション研究院

府中キャンパス

- 〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8
- JR 中央線「国分寺駅」下車、南口 2 番乗場「府中駅行きバス（明星学苑経由）」約 10 分「晴見町」バス停下車
- 京王線「府中駅」下車、北口バスターミナル 2 番乗場「国分寺駅南口行きバス（明星学苑経由）」約 7 分「晴見町」バス停下車
- JR 武蔵野線「北府中駅」下車、徒歩約 12 分

小金井キャンパス

- 〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16
- JR 中央線「東小金井駅」下車、南口 徒歩約 8 分、nonowa 口 徒歩約 6 分
- JR 中央線「武蔵小金井駅」下車、徒歩約 20 分



< お問い合わせ先 >

研究推進部 研究支援課 グローバルイノベーション研究院支援室
〒183-8538 東京都府中市晴見町 3-8-1 TEL: 042-367-5646

グローバルイノベーション研究院支援室（小金井・分室）
〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16 TEL/FAX: 042-388-7122

グローバルイノベーション研究院 ホームページ
URL: <https://www.tuat-global.jp/>
E-mail: giri@cc.tuat.ac.jp

国立大学法人東京農工大学
グローバルイノベーション研究院

2017. 3 月改



平成 28 年度
TAT

国立大学法人東京農工大学
グローバルイノベーション研究院



ご挨拶


東京農工大学
学長 松永 是

本学はかねてより、農学と工学の分野におけるサイエンスに重きを置いております。平成28年度からの第3期中期目標・中期計画としまして、「世界が認知する研究大学へ」を将来構想とし、世界に向けて日本を牽引する研究大学としての役割を果たすことを目標としております。特に、海外の研究機関との協力体制を強固にし、農学と工学の先端研究のグローバル化を推進していく所存です。


グローバルイノベーション
研究院長 瀬藤 明伯

本学では、平成28年4月より新しい大学院研究組織として、「グローバルイノベーション研究院」を開設いたしました。「女性未来育成機構」「イノベーション推進機構」及び「テニュアトラック推進機構」の3機構を包含すると共に、本学の重点分野である食料、エネルギー、ライフサイエンスの戦略的研究チームの活動をさらに活性化し、本研究院が大学改革の本拠地として機能してゆくよう努力してまいります。


グローバルイノベーション
研究院長代理 宮浦 千里

グローバルイノベーション研究院の研究院長代理として、有江副研究院長（農学）ならびに養王田副研究院長（工学）と共に、新研究院の運営、特に、重点分野である食料、エネルギー、ライフサイエンスの3分野における国際共同研究の推進を担当いたします。若手研究者や大学院生のグローバル化を推進して、海外からの研究者と先端研究にチャレンジする機会を設定することにより、グローバル理系人材の養成を目指してまいります。

グローバルイノベーション研究院 HP
<https://www.tuat-global.jp/>（日本語）
<https://www.tuat-global.jp/english/>（英語）

事業概要

国立大学法人東京農工大学は、平成26年度、世界水準の教育研究活動を飛躍的に推進する国立大学12大学の一つとして選定され、先端研究のグローバル化に向けた機能強化の取り組みを行っています。この取組推進のために、平成26年6月にグローバルイノベーション研究機構（GIR機構）を設置し、平成28年4月からは新たな大学院研究組織としてグローバルイノベーション研究院（GIR研究院）を開設いたしました。GIR研究院では、“世界が直面する食料・エネルギーの課題を解決”をテーマとして掲げ、“食料”“エネルギー”“ライフサイエンス”の3分野を研究重点分野と定め、国際共同研究の実施と国際共著論文の輩出を飛躍的に増加することを狙いとしています。

食料

世界が直面する課題の一つとして“食料”の問題が挙げられる。特に、食料不足はアジア太平洋地域を中心に地球規模の課題となっている。重点分野“食料”では、食料生産や環境分野の課題解決を目指す。

横山 正 研究チーム
■ ゲノム情報とバイオ肥料を利用した水稻とダイズの収量増加技術の開発

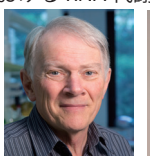

横山 教授

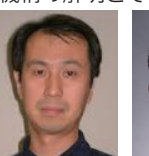

Dr. Rowan F. Sage


Dr. Gary Stacey

高橋 信弘 研究チーム
■ 動物細胞におけるRNA代謝機構の解明とその制御法の開発

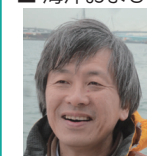

高橋 教授


Dr. Richard J. Simpson

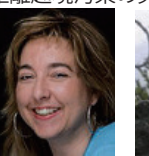

Dr. Hisashi Koiwa


Dr. Yunde Zhao

高田 秀重 研究チーム
■ 海洋および大気を通じた長距離越境汚染の実態解明


高田 教授


Dr. Richard Thompson

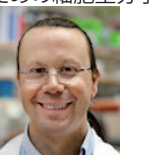

Dr. Hrissi Karapanagioti


Dr. Neng-Huei (George) Lin

船田 良 研究チーム
■ 植物バイオマス高度利用のための細胞壁分子構造解析


船田 教授


Dr. Jonh Ralph


Dr. Edouard Pesquet

エネルギー

エネルギー問題は人類が直面する大きな課題である。重点分野“エネルギー”では、キャパシタ、LED、イオン液体、スマート・グリーンモビリティを基軸として課題解決に取り組む。

大野 弘幸 研究チーム
■ イオン液体を用いた革新的エネルギー変換技術の開発


大野 教授


Dr. Bruno Scrosati

熊谷 義直 研究チーム
■ 窒化物半導体単結晶中のキャリアダイナミクス評価に基づく結晶高品質化

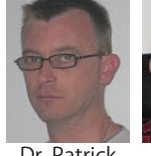

熊谷 教授


Dr. Bo Monemar

直井 勝彦 研究チーム
■ 世界のグローバルスタンダードを構築する次世代キャパシタの研究開発


直井 教授


Dr. Patrice Simon


Dr. Patrick Rozier


Dr. Thierry Brousse

桑原 利彦 研究チーム
■ スマート・グリーンモビリティの戦略的研究基盤創成


桑原 教授


Dr. Frédéric Barlat


Dr. Roman Henze


Dr. Tamim Asfour

ライフサイエンス

ライフサイエンス研究は人類の健康と幸福を大きく左右する。重点分野“ライフサイエンス”では、タンパク質科学や生命医科学を中心として、先端技術の開発研究を推進する。

千葉 一裕 研究チーム
■ ナノ粒子製剤化ドラッグデリバリーシステムの研究


千葉 教授


Dr. Esko I. Kauppinen


Dr. Sanjay Mathur


Dr. Aibing Yu

稲田 全規 研究チーム
■ コラーゲン分子複合体の代謝調節からアプローチする生命医科学研究


稲田 准教授


Dr. Hideaki Nagase


Dr. Florian Grundler


Dr. Carlos Lopez-Otin

田中 剛 研究チーム
■ マリンオミックス研究拠点の形成


田中 教授

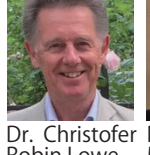

Dr. Chris Bowler


Dr. David Kisailus

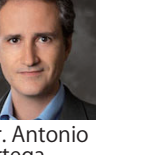

Dr. Chiara Zurzolo

早出 広司 研究チーム
■ 自律型センシングアクチュエータを搭載する新規バイオデバイスの開発


早出 教授


Dr. Christofer Robin Lowe


Dr. Ashok Mulchandani


Dr. Antonio Ortega

渋谷 淳 研究チーム
■ 各種疾患克服に向けた昆虫由来成分をシーズとした機能性・有効性探索研究


渋谷 教授


Dr. Michael R. Kanost


Dr. Peixin Yang

三沢 和彦 研究チーム
■ 生体内信号伝達の機能解明に迫る融合光科学研究拠点


三沢 教授


Dr. Hiroaki Matsunami


Dr. Tianshu Liu


Dr. Atsushi Yabushita

